

# **triton** Multi-Stand

## マルチスタンド MSJ200

### 組み立て&取り扱い説明書



※改良のため主要な機能や形状などは予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

## パーツリスト

<b>A</b> メインボディー☒	1
<b>L</b> ヘッドアッセンブリー☒	1
<b>C</b> フロントパネル☒	1
<b>D</b> リアパネル☒	1

### 小物部品袋

<b>B</b> サドル☒	4
<b>M</b> ナベネジM6×10mm☒	4
<b>J</b> 六角ボルトM6×80mm☒	1
<b>K</b> 角度調節ノブ&M6ナット☒	1
<b>F</b> 平ワッシャー(小)☒	2
<b>E</b> 六角ボルトM6×60mm☒	1
<b>G</b> ナイロンナットM6☒	1
<b>H</b> 平ワッシャー(大)☒	1
<b>I</b> ワッシャー金具☒	1

## 組み立て

メインボディー(A)の三脚をいっばいに広げます。高さ調節ノブをゆるめて軸部分を持ち上げノブを締めます。

※ポイント：三脚の開く固さはボルトの締め付け具合で調整できます。

サドル(B)を取りつけます。サドルに付いているピンを軸部分の穴に挿し込んで取り付けてください。

フロントパネル(C)、リアパネル(D)を六角ボルトM6×60mm(E)、平ワッシャー(小)(F)、ナイロンナット(G)を用いて右ページの図のように取り付けます。ネジは締めすぎないでください。



六角ボルトM6×80mm(J)をワッシャー金具(I)のツメにかみ合うように合わせながら、リアパネルの溝に入っているワッシャーに挿し込み、ボルトが下側のサドルの穴を通り抜けフロントパネルの溝に入っているワッシャーから突き出すようにします。

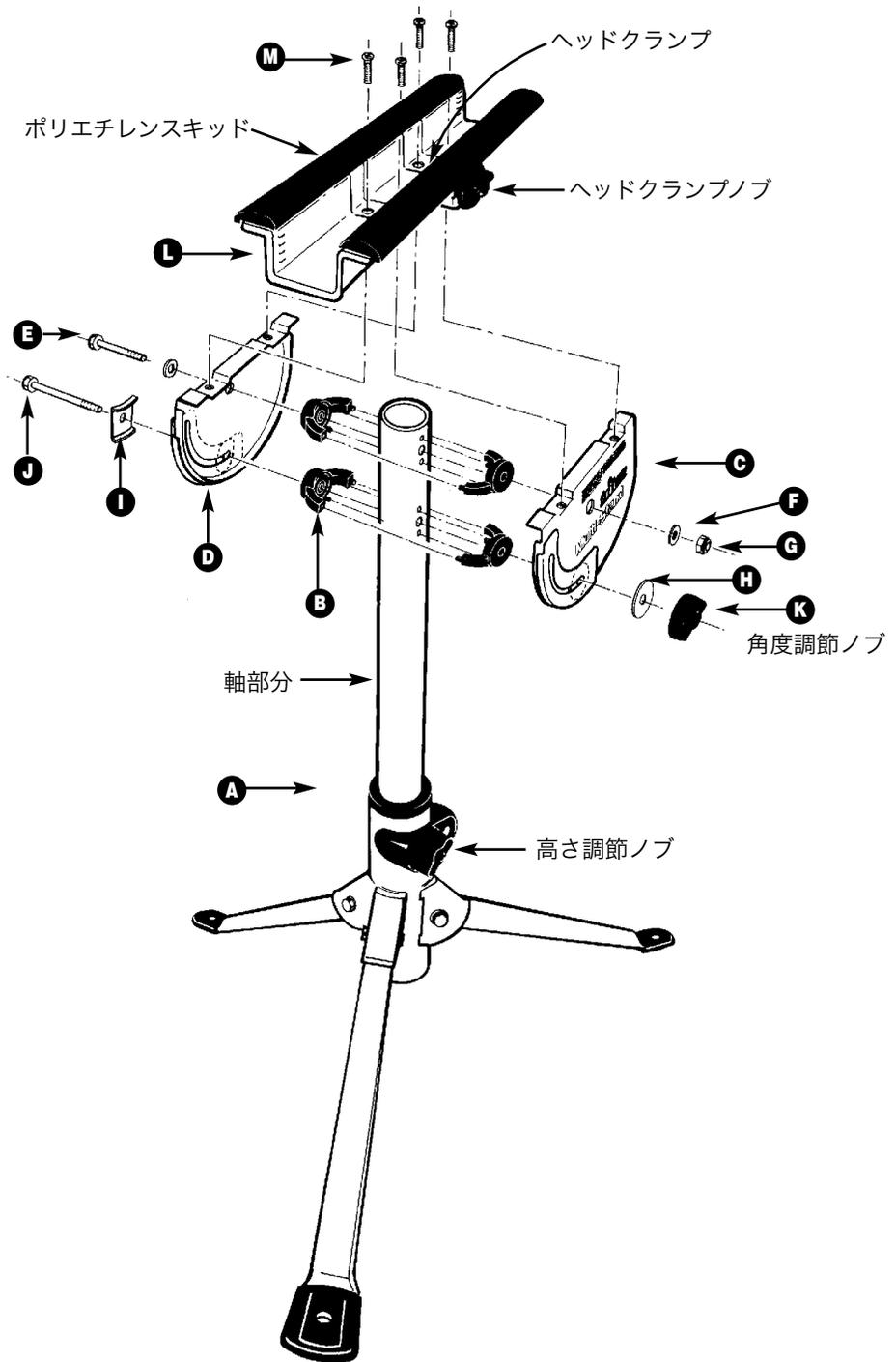
平ワッシャー(大)(H)と角度調節ノブ(K)をボルトに取り付けます。(図1参照)

パネルの平らな側が水平になるように動かして角度調節ノブを締めてパネルを固定します。

ナベネジM6×10mm(M)でヘッドアッセンブリー(L)をパネルに取り付けます。この時、ヘッドに取り付けてあるクランプの丸いノブがパネルの角度調節ノブと同じ側に来るようにしてください。

必要であれば、平ボルトM6×60mm(E)のナットの締め具合でヘッドの動く固さを調節してください。

ヘッドは固めに動くようにし、角度調節ノブを締めつけることで自由な角度に固定できるようにします。



## ⚠ 取り扱い上の注意

誤った使い方をすると怪我をしたり製品や加工材に損傷を受ける恐れがある内容を示しています。良くお読みください。

三脚が完全に開いている事を確認してください。本体に大きな荷重をかける時は特に、軸部分の高さ調節ノブと角度調節ノブをしっかり締めつけてください。

荷重をかけすぎないでください。荷重はマルチスタンド1台当たり100Kg以内でご使用ください。

絶対に製品の上に乗らないでください。

ヘッドランプで挟み込む部材の厚さが30mm以下の時はパッキング(詰め物)をして下さい。(図2参照)



マルチスタンドでサポートできないような高さの加工材をサポートしたい場合は、製品の外箱にある写真のような板などをヘッドランプに挟んで、加工材をサポートしてください。(図3参照)



表面を傷めたくない加工材を挟む場合は、両面に薄いパッキング(詰め物)をしてください。(図4参照)

転倒を防ぐため、必要であればペグ、ボルトなどで地面(又は床)に確実に固定して使用してください。



**triton**<sup>®</sup>

Manufactured by Triton

Triton社 日本輸入販売総代理店

株式会社 リーベ

千葉県船橋市前原西2-17-12 DOGO津田沼ビル

<http://www.triton-japan.com>